

福島地方環境事務所の最近の動き (今週の福島)

【最近の動きのポイント】

○ 除染・廃棄物対策関連

- ・双葉町、大熊町、浪江町及び富岡町の特定復興再生拠点区域において、建物等解体撤去及び除染工事を実施中です
- ・浪江町において、一部町道の除染(約 4.4ha)が完了しました (8/31)
- ・富岡町において、夜ノ森駅前広場等の除染(約 0.3ha)が完了しました (9/5)

○ 中間貯蔵施設関連

- ・平成 30 年 8 月末時点で約 1,013ha の用地取得の契約をいただきました
- ・平成 30 年 9 月 3 日に鏡石町からの全ての除去土壌の輸送が完了しました

< 除去土壌等の輸送の進捗状況 >

今年度の輸送対象物量	搬入済量 (9/4 時点)	進捗率
約 180 万 m ³	約 47.9 万 m ³	約 26.8%
累積の輸送対象物量	搬入済量 (9/4 時点)	進捗率
約 1,400 万 m ³	約 123.8 万 m ³	約 8.9%

○ リスクコミュニケーション等関連

- ・自治体職員や相談員等の活動の支援、住民の放射線に関する理解醸成の支援、環境再生等に関する情報発信等の活動を実施中です
- ・環境再生プラザにおいて、「リプルンふくしまのご紹介」と題した企画展示を実施しています (9/4～)
- ・いわき市において、行政職向け「放射線健康管理のための基礎研修」を開催しました (9/3)
- ・平成 30 年度作業適正化・安全対策等協議会講話会・優良受注者表彰式を開催しました (8/30)

I. 除染・廃棄物対策関連

1 特定復興再生拠点区域の解体・除染について

帰還困難区域内における特定復興再生拠点区域において、各町村の策定した計画に基づき、家屋解体・除染等を実施しています。

○ 最近の動き

- ・双葉町、大熊町、浪江町及び富岡町において、建物等解体撤去及び除染工事を実施中です。

詳細は別添 1、2、4 のとおり

- ・浪江町において、5月30日より先行で実施した一部町道(約4.4ha)の除染工事が、8月31日に完了しました。

詳細は別添 5 のとおり

- ・富岡町において、7月6日より先行で実施した夜ノ森駅前広場等(約0.3ha)の除染工事が、9月5日に完了しました。

詳細は別添 6 のとおり

2 避難指示解除済み地域等の除染・廃棄物処理関連事業について

帰還困難区域を除き、3月に8県100市町村のすべてで面的除染が完了し、必要なフォローアップ等を実施しています。

各市町村において、必要な被災家屋等の解体等の廃棄物処理を実施しています。

仮置場で除去土壌・廃棄物等を保管しています。搬出が終わった仮置場については、順次、早期の解消を目指し原状回復を実施しているところです。

- 除染事業及び被災家屋等の解体等の実施状況(除染特別地域、汚染廃棄物対策地域)
別添 1、2 のとおり

- 特定廃棄物埋立処分施設への搬入状況
別添 7 のとおり

- 富岡町において、2015年4月から9月にかけて除染を実施した麓山神社にて「麓山の火祭り」が開催されました。

詳細は別添 8 のとおり

II. 中間貯蔵施設関連

中間貯蔵施設の整備及び除去土壌等の中間貯蔵施設への搬入を実施しています。

(1) 最近の動き

- 平成30年8月末時点で約1,013haの用地取得の契約をいただきました。
別添 9 のとおり

○ 平成 30 年 9 月 3 日に鏡石町からの全ての除去土壌の輸送が完了しました。
別添 10 のとおり

○ 除去土壌等の輸送の進捗状況

今年度の輸送対象物量	搬入済量（9/4時点）	進捗率
約 180 万 m ³	約 47.9 万 m ³	約 26.8%
累積の輸送対象物量	搬入済量（9/4時点）	進捗率
約 1,400 万 m ³	約 123.8 万 m ³	約 8.9%

(2) 平成 30 年度の進捗状況

○ 除去土壌等の輸送

(9 月 4 日までの搬入実績)

搬出市町村		今年度の 搬出可能量 (m ³)	今年度の 学校等(現場保管) からの輸送予定量 (m ³)	今年度の 搬入済量(m ³)	累積 搬入済量 (m ³)
浜通り	いわき市	22,200	7,800	6,516	28,914
	相馬市	16,100	-	-	16,851
	南相馬市	113,200	-	15,286	43,348
	広野町	31,900	-	239	9,799
	楢葉町	72,400	-	31,486	56,942
	富岡町	162,400	-	41,132	84,581
	川内村	42,400	-	28,770	43,325
	大熊町	147,000	-	40,653	92,017
	双葉町	132,700	-	11,148	58,067
	浪江町	130,300	-	16,318	52,796
	葛尾村	71,400	-	22,014	38,541
	飯館村	151,600	-	33,640	61,931
中通り	福島市	78,700	20,000	13,124	37,999
	郡山市	67,200	20,900	55,318	118,685
	白河市	33,800	100	16,703	41,164
	須賀川市	22,000	3,600	12,800	27,725
	二本松市	50,000	-	14,769	58,550
	田村市	47,800	300	14,419	40,909
	伊達市	62,600	6,000	14,922	35,840
	本宮市	20,600	-	9,722	33,007
	桑折町	19,200	-	705	17,339
	国見町	16,300	-	6,948	18,292
	川俣町	71,600	-	25,264	47,543
	大玉村	13,700	-	7,073	16,338
	鏡石町	0	300	323	7,853

	天栄村	16,100	-	1,728	11,399
	西郷村	54,900	-	19,750	40,834
	泉崎村	15,200	-	5,324	15,755
	中島村	6,400	-	5,827	14,054
	矢吹町	13,900	-	7,279	16,876
	三春町	24,400	-	-	14,189
	合計	1,728,000	59,000	479,200	1,237,865※

※ フレキシブルコンテナ等1袋の体積を1 m³と換算しています。

※ 中間貯蔵施設への搬入済量（2018年5月末時点）及び輸送待機量（焼却前の可燃物を含む仮置場等で保管している量（国直轄除染：2018年5月末時点、市町村除染：2018年3月末時点）及び仮設焼却施設等で減容化し保管されている量（国直轄除染：2018年5月末時点、市町村除染：2018年3月末時点））の合計量。

※ 10万Bq/kg超の廃棄物、その他現時点で定量的な推計が困難な帰還困難区域の除染等で発生した（発生することが見込まれる）除去土壌等は含まれていません。

※ 累積搬入済量の合計値には、2018年3月末時点で搬入が完了している市町村の搬入量が含まれているため、記載されている市町村の累積搬入済量の合計とは数字が一致しません。

- 中間貯蔵施設区域内の用地取得について
平成30年8月末時点の用地の状況は、別添9のとおり
※別添9に関するお問合せは、環境省環境再生施設整備担当参事官室 細川、信原
電話 03-5521-8349 まで
- 中間貯蔵施設及び周辺の空間線量率等
こちらから御確認ください（中間貯蔵施設及び周辺モニタリング（JESCO サイト）
<http://www.jesconet.co.jp/interim/operation/monitoring.html#hokanba>
- 中間貯蔵施設に係る工事等について
工事等の一覧は別添3のとおり

Ⅲ. 放射線健康リスクコミュニケーション等関連

①自治体職員や相談員等の活動の支援、②住民の放射線に関する理解醸成の支援、③環境再生等に関する情報発信等の活動を実施中です。

(1) 最近の動き

- 環境再生プラザにおいて専門家派遣・モニタリング支援（説明・測定・資料作成支援）・移動展示等を実施中です。
- 放射線を可視化するガンマカメラを活用した、住民向けリスクコミュニケーション支援事業を実施中です。
- いわき市において、「放射線健康管理のための基礎研修」を開催しました(9/3)。
- 川内村(9/3～9/6)と檜葉町(9/3～9/9)において、ホールボディ・カウンタに

よる内部被ばく線量測定を実施しています。

- 環境再生プラザでは、環境再生に向けた様々な活動を紹介する企画展示を実施しています。9月4日から「リプルンふくしまのご紹介 ～ふくしまの環境再生に向けて～」を実施しています。

別添 11 のとおり

- 8月30日（木）にコラッセふくしま（福島市）において、平成30年度作業適正化・安全対策等協議会講話会・優良受注者表彰式を開催しました。

詳細は別添 12 のとおり

(2) これまでの実施状況

(9月7日時点)

項 目		実施回数	
		H29 年度	今年度
① 自治体職員や相談員等の活動の支援	(ア) 職員向け研修会	77 回	26 回
	(イ) 専門家派遣	47 回	7 回
② 住民の放射線に関する理解醸成の支援	(ア) 住民セミナー	72 回	18 回
	(イ) 車座意見交換会	62 回	21 回
	(ウ) 個人線量測定の支援(WBC)	83 日	36 日
	(エ) リスクコミュニケーション拠点（長崎大、弘前大）による活動		
	(オ) ガンマカメラ活用リスクコミュニケーション支援事業	184 台・日	87 台・日
③ 環境再生等に関する情報発信（環境再生プラザ）	(ア) 専門家派遣	142 件	53 件
	(イ) 移動展示	42 件 [55 日]	18 件 [27 日]

除染事業及び被災家屋等の解体等の工事一覧
(除染特別地域、汚染廃棄物対策地域)

市町村	工事名
南相馬市	<p>○平成 29 年度南相馬市環境復旧等工事 (H30/2/13～) ※H30. 3 月に着工</p> <p>○平成 29 年度南相馬市建物解体等撤去工事 (H29/4/19～) ※H30. 8 月に完了</p> <p>○平成 30 年度南相馬市建物解体等撤去工事 (H30/8/8～) ※着工準備中</p>
浪江町	<p>○平成 29 年度(平成 28 年度繰越)浪江町フォローアップ除染等工事 (H29/9/25～) ※H29. 10 月に着工</p> <p>○平成 30 年度浪江町仮置場復旧等工事 (H30/5/15～) ※H30. 7 月に着工</p> <p><u>○平成 30 年度浪江町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び除染等工事(その 1) (H30/6/20～)</u> ※H30. 8 月に着工</p> <p>○平成 29 年度浪江町建物解体等撤去工事 (H30/1/25～) ※H30. 3 月に着工</p> <p>○平成 30 年度浪江町被災建物等解体撤去工事 (H30/4/11～) ※H30. 6 月に着工</p> <p>○被災家屋等の解体撤去申請(特定復興再生拠点区域)を受付中</p>
双葉町	<p><u>○平成 29 年度双葉町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び除染等工事(その 1) (H29/12/4～)</u> ※H29. 12 月に着工</p> <p><u>○平成 29 年度双葉町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び除染等工事(その 2) (H30/1/10～)</u> ※H30. 2 月に着工</p> <p>○平成 29 年度双葉町建物解体等撤去工事(その 2) (H30/2/8～) ※H30. 4 月に着工</p> <p>○被災家屋等の解体撤去申請を受付中</p>
大熊町	<p>○平成 30 年度(平成 29 年度繰越)大熊町仮置場復旧等工事 (H30/7/19～) ※H30. 8 月に着工</p> <p><u>○平成 29 年度大熊町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び除染等工事(その 1) (H30/1/25～)</u> ※H30. 3 月に着工</p> <p>○被災家屋等の解体撤去申請を受付中</p>

(注) 下線は特定復興再生拠点区域に係る解体・除染工事

市町村	工事名
富岡町	<p>○平成 29 年度(平成 28 年度繰越)富岡町除染等工事(夜の森地区他) (H29/5/22~)</p> <p>※H29. 6 月に着工</p> <p>○平成 29 年度(平成 28 年度繰越)富岡町フォローアップ除染等工 事 (H29/9/26~)</p> <p>※H29. 10 月に着工</p> <p>○平成 30 年度富岡町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等 <u>及び除染等工事(その1)(H30/8/7~)</u></p> <p>※H30. 8 月に着工</p> <p>○平成 29 年度富岡町建物解体等撤去工事(その2)(H29/12/27~)</p> <p>※H30. 3 月に着工</p> <p>○被災家屋等の解体撤去申請(特定復興再生拠点区域)を受付中</p>
檜葉町	<p>○平成 29 年度檜葉町仮置場復旧等工事(H29/4/19~)</p> <p>※H29. 5 月に着工</p> <p>○平成 30 年度(平成 29 年度繰越)檜葉町仮置場復旧等工事(H30/7/5 ~)</p> <p>※H30. 8 月に着工</p> <p>○平成 30 年度檜葉町建物解体等撤去工事(H30/7/9~)</p> <p>※H30. 7 月に着工</p>
飯舘村	<p>○平成 30 年度(平成 29 年度繰越)飯舘村仮置場復旧等工事 (H30/4/10~)</p> <p>※H30. 4 月に着工</p> <p>○平成 30 年度飯舘村特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等 <u>及び除染等工事(H30/9/4~)</u></p> <p>※着工準備中</p> <p>○平成 30 年度飯舘村建物解体等撤去工事(H30/4/13~)</p> <p>※H30. 6 月に着工</p> <p>○被災家屋等の解体撤去申請(特定復興再生拠点区域)を受付終了</p>
川俣町	<p>○平成 29 年度川俣町可燃物処理等整備工事(H29/8/8~)</p> <p>※H30. 8 月に完了</p> <p>○平成 30 年度(平成 29 年度繰越)川俣町仮置場復旧等工事 (H30/6/29~)</p> <p>※H30. 6 月に着工</p> <p>○平成 30 年度川俣町建物解体等撤去工事(公共特殊建物) (H30/7/26~)</p> <p>※着工準備中</p>
葛尾村	<p>○平成 30 年度(平成 29 年度繰越)葛尾村仮置場復旧等工事(その 2)(H30/6/20~)</p> <p>※H30. 7 月に着工</p> <p>○被災家屋等の解体撤去申請(特定復興再生拠点区域)を受付中</p>

(注) 下線は特定復興再生拠点区域に係る解体・除染工事

各市町村における被災家屋等の解体進捗状況

(平成30年8月末時点)

平成30年9月7日

市町村	解体受付 申請件数 ※	解体済件数	解体申請 受付状況
南相馬市	2,636	2,619	受付終了
浪江町	3,782	2,131	特定復興再生 拠点区域受付中
特定復興再生拠点区域	34	0	
双葉町	441	49	受付中
特定復興再生拠点区域	412	28	
大熊町	644	168	受付中
特定復興再生拠点区域	552	91	
富岡町	3,097	2,329	特定復興再生 拠点区域受付中
特定復興再生拠点区域	278	126	
楡葉町	1,577	1,435	受付終了
飯舘村	1,438	1,036	受付終了
特定復興再生拠点区域	64	0	
川俣町	329	327	受付終了
葛尾村	429	364	特定復興再生 拠点区域受付中
特定復興再生拠点区域	3	0	
田村市	19	19	受付終了
川内村	102	102	受付終了

※当初申請数から取下げ件数を除いた件数

中間貯蔵施設に係る工事等の一覧

	工事名
土壌貯蔵 施設等	○平成 28 年度中間貯蔵施設の土壌貯蔵施設等工事(双葉町) (H28/ 6/14～) ※H28. 11 月に着工、H29. 12 月貯蔵開始
	○平成 28 年度中間貯蔵施設の土壌貯蔵施設等工事(大熊町) (H28/ 6/14～) ※H28. 11 月に着工、H29. 10 月貯蔵開始
	○平成 29 年度中間貯蔵(双葉 1 工区)土壌貯蔵施設等工事 (H29/ 5/11～) ※H29. 10 月に着工、今年度夏以降に貯蔵開始見込み
	○平成 29 年度中間貯蔵(双葉 2 工区)土壌貯蔵施設等工事 (H29/ 5/18～) ※H30. 1 月に着工、今年度冬以降に貯蔵開始見込み
	○平成 29 年度中間貯蔵(大熊 1 工区)土壌貯蔵施設等工事 (H29/ 5/11～) ※H29. 11 月に着工、H30. 7 月貯蔵開始
	○平成 29 年度中間貯蔵(大熊 2 工区)土壌貯蔵施設等工事 (H29/ 5/11～) ※H29. 9 月に着工、H30. 7 月貯蔵開始
	○平成 29 年度中間貯蔵(大熊 3 工区)土壌貯蔵施設等工事 (H29/ 5/18～) ※H29. 11 月に着工、H30. 7 月から受入・分別施設の運転開始、9 月に貯蔵開始見込み
	○平成 30 年度中間貯蔵(双葉 3 工区)土壌貯蔵施設工事 (H30/ 4/6～) ※今年度中に着工予定
	○平成 30 年度中間貯蔵(大熊 4 工区)土壌貯蔵施設等工事 (H30/ 4/5～) ※今年度中に着工予定
	○平成 30 年度中間貯蔵(大熊 5 工区)土壌貯蔵施設等工事 (H30/ 4/10～) ※今年度中に着工予定

	工事名
廃棄物 関連施設	○平成 29 年度双葉町減容化施設（中間貯蔵施設）における廃棄物 処理その 1 業務（H30/3/1～） ※今年度中に着工予定、平成 31 年度内に稼働予定
	○平成 29 年度双葉町減容化施設（中間貯蔵施設）における廃棄物 処理その 2 業務（H30/3/1～） ※今年度中に着工予定、平成 31 年度内に稼働予定
	○平成 29 年度中間貯蔵（双葉工区）廃棄物貯蔵施設工事（H30/ 3/9～） ※平成 30 年 6 月に着工、平成 31 年度内に稼働予定
	○平成 29 年度中間貯蔵（大熊工区）廃棄物貯蔵施設工事（H30/ 3/8～） ※平成 30 年 7 月に着工、平成 31 年度内に稼働予定
その他 施設等	○平成 29 年度中間貯蔵に係る焼却灰保管場設置等工事（大熊町・ 双葉町）（H29/12/23～）
	○平成 29 年度保管場等整備工事（大熊町・双葉町）（H30/1/19～）
	○平成 30 年度中間貯蔵施設区域内他道路工事（H30 / 7 /19～）
	○平成 30 年度焼却灰保管場設置等工事（大熊町・双葉町）（H30/ 8 /24～）

特定復興再生拠点区域整備の状況(2018年9月7日時点)

別添 4

- 福島復興再生特別措置法の改正(H29.5)により、将来にわたって居住を制限するとされてきた帰還困難区域内に、避難指示を解除し、居住を可能とする「特定復興再生拠点区域」を定めることが可能となった。
- 市町村長は、特定復興再生拠点区域の設定及び同区域における環境整備（除染やインフラ等の整備）に関する計画を作成。同計画を内閣総理大臣が認定し、復興再生に向けて計画を推進（計画認定から5年を目途に避難指示解除を目指す）。
- これまでに、以下6町村の計画が認定され、双葉町、大熊町、浪江町、富岡町で解体・除染工事に着工。

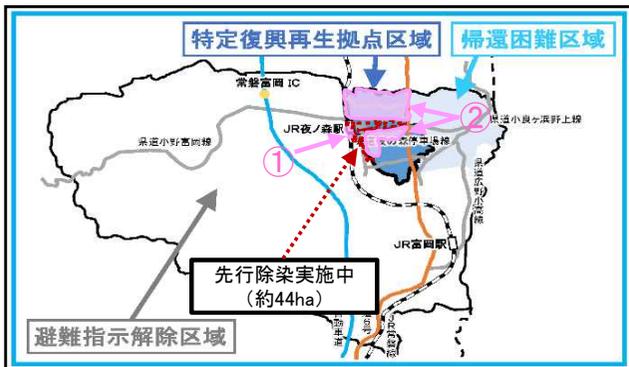
双葉町(2017.9.15認定、約560ha)



【工事状況】

- ①復興シンボル軸解体・除染工事
(解体55件、除染約7ha) : 12月25日着工
- ②駅東等解体・除染工事
(解体640件、除染約90ha) : 実施中

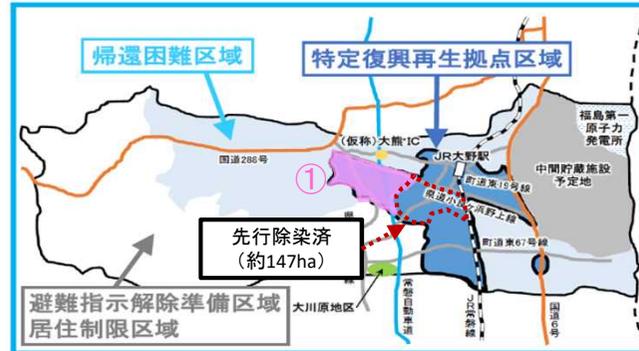
富岡町(2018.3.9認定、約390ha)



【工事状況】

- ①夜ノ森駅周辺の除染工事(除染約0.3ha) : 完了
- ②拠点北エリアの解体・除染工事
(解体300件、除染約80ha) : 実施中

大熊町(2017.11.10認定、約860ha)



【工事状況】

- ①下野上地区の西エリアを中心とした解体・除染工事
(解体460件、除染約160ha) : 3月9日着工

飯舘村(2018.4.20認定、約186ha)



【工事状況】解体・除染工事について調整中

浪江町(2017.12.22認定、約660ha)



【工事状況】

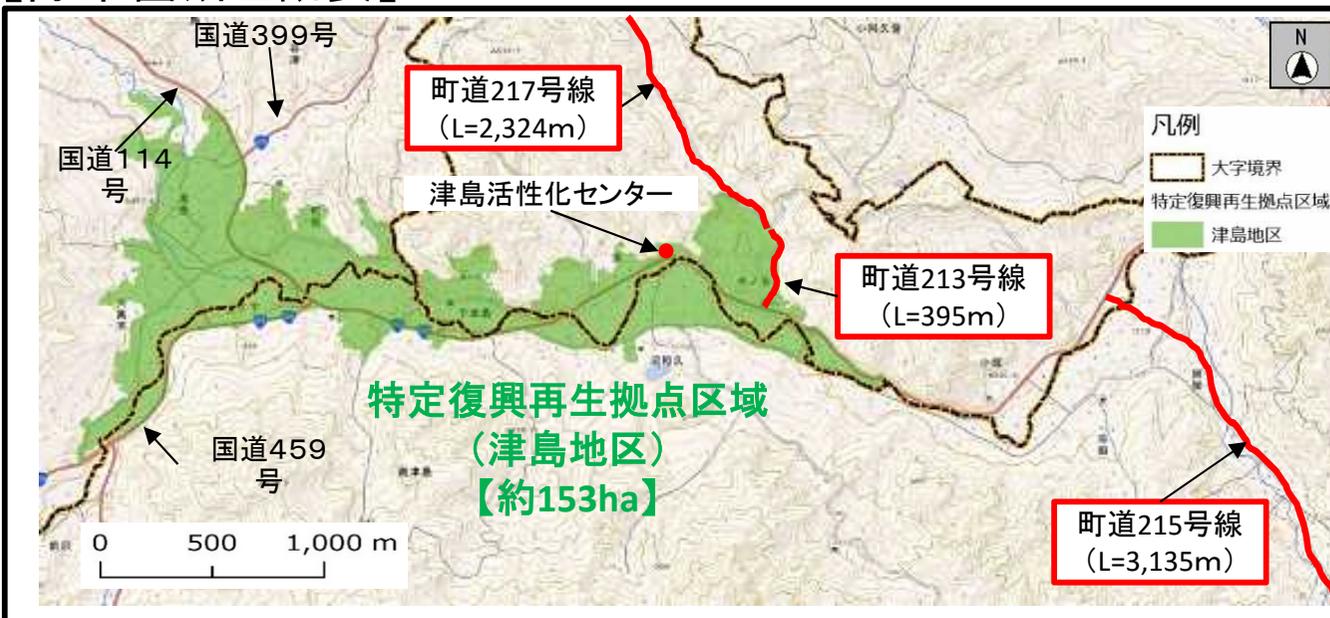
- ①一部道路の除染工事(除染約4ha) : 完了
- ②3地区における解体・除染工事
(解体60件、除染約30ha) : 実施中

葛尾村(2018.5.11認定、約95ha)



【工事状況】解体・除染工事について調整中

【除染箇所と概要】



実施区域: 特定復興再生拠点のうち先行した一部町道(約4.4ha)

- ※町道213号(L= 395m:A=0.3ha)
- 町道215号(L=3,135m:A=2.4ha)
- 町道217号(L=2,324m:A=1.7ha)

作業期間:
平成30年5月30日～平成30年8月31日

【除染作業の流れ】

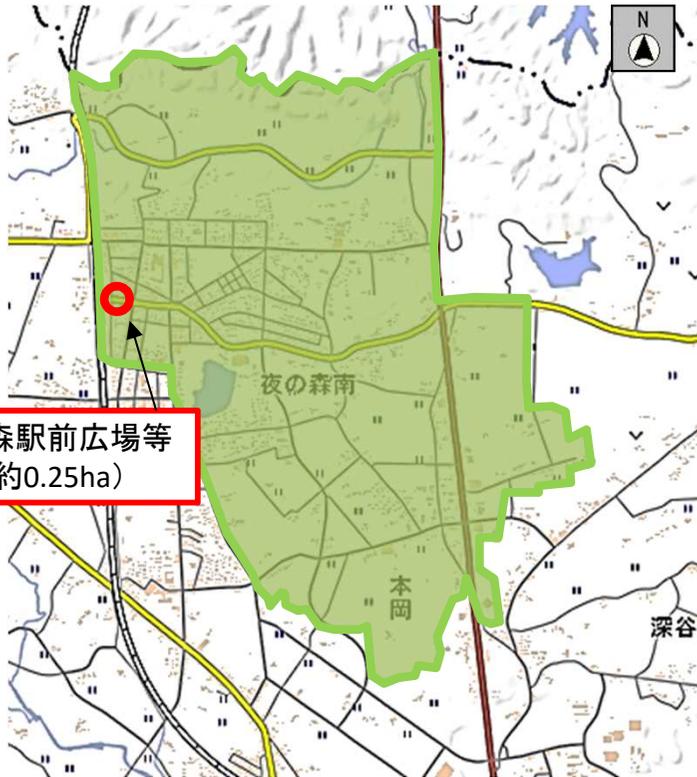


【除染箇所と概要】

実施区域：特定復興再生拠点のうち先行した
夜ノ森駅前広場等
(約0.25ha)

作業期間：平成30年7月6日～平成30年9月5日

特定復興再生拠点区域
【約390ha】



夜ノ森駅前広場等
(約0.25ha)

【除染作業の流れ】

除染前



除染作業



除染後



特定廃棄物埋立処分施設への搬入状況

平成 30 年 9 月 7 日

【最新の進捗状況】

搬入量（袋数）		
期間	実績（袋）	累計
8/29～9/4	1,165	33,218

※搬入は平日のみ実施しています。

※搬入量（袋数）は天候や調整状況により変動します。

【これまでの進捗状況】

搬入量（袋数）		
期間	実績（袋）	累計
平成 29 年 11 月	707	707
平成 29 年 12 月	2,746	3,453
平成 30 年 1 月	1,866	5,319
平成 30 年 2 月	2,523	7,842
平成 30 年 3 月	4,060	11,902
平成 30 年 4 月	4,965	16,867
平成 30 年 5 月	4,287	21,154
平成 30 年 6 月	5,615	26,769
平成 30 年 7 月	3,445	30,214
平成 30 年 8 月	2,504	32,718
平成 30 年 9 月（4 日まで）	500	33,218

搬入状況や環境モニタリング結果など、特定廃棄物埋立処分事業の進捗状況については、ホームページにて公表しています。

http://shiteihaiki.env.go.jp/tokuteihaiki_umetate_fukushima/progress/

2018年8月15日、約400年の歴史をもつ伝統行事「麓山の火祭り」が震災以来8年ぶりに富岡町の麓山神社で開催され、町民からは「8年ぶりの神事に参加することができて嬉しい」という声があがりました。

< 麓山神社における除染作業 >

環境省では2015年4月から9月にかけて、社殿周辺及び参道などの除染を実施しました。

(除染内容)

屋根及び壁面…拭き取り 舗装面…高圧水洗浄
未舗装面…除草・堆積物除去・表土剥ぎ取り等



作業状況写真
左：社殿の屋根拭き取り
中：参道の除草・堆積物除去
右：敷地の表土剥取

中間貯蔵施設用地の状況について

平成30年8月末時点

別添 9

全体面積 約1,600ha	項目	全体面積に対する 面積と割合	全体登記記録人数 (2,360人※1)に対する 人数と割合
	地権者連絡先把握済み	約1,550ha ※1 96.9%	約1,920人 ※1 81.4%
民有地 約1,270ha (約79%)	契約済	うち民有地 約976ha	<p>1,565人 ※2</p> <p>66.3%</p> <p>（連絡先把握済みの1,920人に対する割合は、81.5%）</p>
	うち公有地 約36ha	約1,013ha (63.3%)	
公有地 約330ha (約21%)	その他の公有地	約1,307ha (81.7%)	
	次を含む。 ①道路・水路等のように今後も元々の機能を維持する町有地、県有地、国有地等 ②事業の進展を踏まえつつ、必要に応じて、中間貯蔵施設用地としての提供・契約を調整する町有地、県有地、国有地等	約294ha (18.4%)	

※1 国、地方公共団体を含む。
 ※2 民有地1,563人、公有地2人。

(注) 端数処理の関係により合計が一致しない場合がある。

【地権者】

土地所有者・建物所有者

登記記録 2,360人 ※1

連絡先を把握している地権者 現在の把握数 約1,920人

- 連絡先を把握している地権者の所有地の面積の合計は、約1,550ha (うち、公有地(国、県、町等の所有地、無地番地)等の面積は、約330ha)となっている。全体面積(約1,600ha)に対して、約97%となっている。

- ・建物等の物件調査について個別訪問し協力要請。※2
- ・調査の承諾を得た後に現地調査を実施。※3
- ・物件調査結果に基づく補償金額を算定。

- ・補償内容を丁寧に説明。
- ・補償額を提示。

契約実績

●契約面積 約1,013ha

●契約件数 1,565件 ※4

連絡先を把握できない地権者 約440人

(内訳)

- ・死亡が確認出来ている方 約400人
- ・登記記録の所有者の記載が氏名のみや、登記名義人が戸籍に該当しない方 約40人

- 連絡先を把握出来ない地権者の所有地の面積は、約50ha 全体面積(約1,600ha)に対して、約3%となっている。

戸籍、住民票情報等により、連絡先の調査・確認

※1 相続の発生等により、今後地権者数は増減あり。

※2 個別訪問している方等:約1,890人。

※3 建物等の物件調査の承諾を得ている件数:約1,670件。

※4 うち地上権設定:123件。

(注) 数値については概数であるため、合計と一致しない場合がある。

中間貯蔵施設への輸送対象市町村

別添10

- 平成30年度の輸送対象市町村は、31市町村
- 中島村については6月8日、鏡石町については9月3日に輸送終了済み。

- 平成27年度に輸送が終了した市町村
- 平成28年度に輸送が終了した市町村
- 平成29年度に輸送が終了した市町村
- 平成30年度輸送対象市町村
- うち、平成30年度に輸送が終了した市町村



H30.9.3 鏡石町から全ての除去土壌等の搬出が完了

H30.6.8 中島村から全ての除去土壌等の搬出が完了

環境再生プラザでは、各地域で環境再生に向けて取り組んでいる様々な活動を期間限定の企画展示で紹介しています。

9月4日（火）からは「リプルンふくしまのご紹介 ～ふくしまの環境再生に向けて～」と題した展示を開催しています。

リプルンふくしまの紹介

「リプルンふくしま」は、特定廃棄物埋立処分事業の内容や安全を確保するための取り組み、処分の進捗状況やモニタリング結果などの最新の情報を公開することで、地元の方々の疑問や不安などの軽減や安心の確保に資するとともに、広く県内外の方々に対して事業の安全性についての理解を促進し、風評被害を払しょくすることを目的としています。

http://shiteihaiki.env.go.jp/tokuteihaiki_umetate_fukushima/reprun/



リプルンふくしまの外観とロゴマーク



環境再生プラザでの展示



平成30年度作業適正化・安全対策等協議会 講話会・優良受注者表彰式

別添12

8月30日（木）コラッセふくしま（福島市）において、作業適正化・安全対策等協議会講話会・優良受注者表彰式を開催し、受注者・事務所職員等140名が参加しました。

本協議会は、福島地方環境事務所と契約した工事等の実施にあたり、適正な作業の実施、労働災害や公衆損害の発生を未然に防ぐこと及び受注者を表彰することで地域の信頼の確保を図り、もって工事等の円滑な進捗に資することを目的としています。

当日は、福島県警察本部や福島労働局から交通安全対策、労働衛生対策などに関する講話や黒田クロ氏による安全に関する心構えの講演が行われました。

引き続き、優良な取組を実施した事業者の功績を称え、優良受注者表彰式を行いました。受賞者は、次のとおりです。

・安全管理部門

- ①大成・東急・あおみ・りんかい日産・村本JV（平成28年度飯舘村除染等工事）
- ②大成建設東北支店（平成28年度川俣町除染等工事（豪雨災害による未着手地域等））

・地域貢献部門

- ③大成・東急・あおみ・りんかい日産・村本JV（平成28年度飯舘村除染等工事）
- ④大成建設東北支店（平成28年度川俣町除染等工事（豪雨災害による未着手地域等））
- ⑤日立造船東北支社（平成27～28年度川内村対策地域内廃棄物処理業務（減容化处理等））
- ⑥西松・五洋・フジタJV（平成28年度中間貯蔵に係る保管場設置等工事（大熊町）（その2））

当日の様子

表彰状授与



黒田氏の講演



受賞者記念撮影

